

粉じん濃度測定結果のお知らせ

2026年2月25日(水)

測定日	作業工区 養生内 (cpm)	集じん・ 排気装置 排気口内 (cpm)	セキュリテ ィゾーン 出入口前 (cpm)	足場エリア の隔離養生 周り (cpm)	※バックグ ラウンド (BG) 地点 (cpm)	体育館周辺 (cpm)	校庭 (cpm)	天気 風向	備考
2月25日 (水)	作業箇所および作業内容		体育館3階 北側天井軽鉄（金属製骨組み）撤去作業						
	8~214	0	5~34	4~30	13~49	9~49	9~50	雨後曇り 北のち南東	アスベスト漏えいの懸念なし
2月24日 (火)	作業箇所および作業内容		体育館3階 南側天井および壁の軽鉄（金属製骨組み）撤去作業						
	11~402	0	27~28	12~29	22~30	22~32	24~35	曇り 北西	アスベスト漏えいの懸念なし
2月23日 (月・祝)	作業箇所および作業内容		作業なし						
	-	-	-	-	-	-	-	-	作業なし
2月20日 (金)	作業箇所および作業内容		体育館3階 南側天井軽天撤去作業						
	13~282	0	16~23	7~19	8~20	8~25	9~27	小雨後晴れ 南東	アスベスト漏えいの懸念なし
2月19日 (木)	作業箇所および作業内容		作業なし						
	-	-	-	-	-	-	-	-	アスベスト漏えいの懸念なし

2月25日（水）体育館3階の北側にて、天井の軽鉄（金属製骨組み）撤去作業が行われました。粉じん濃度測定において、セキュリティゾーン出入口前、足場および体育館周辺、校庭の各地点で高い数値および25~40 cpmほどの大きな変動が確認されました。当日は18:30頃まで降雨がありましたが、測定に使用しているデジタル粉じん計は空気中の微細な水滴（ミスト）もカウントするため、雨天時は高い数値を示す傾向があります。実際に、雨がやんだ後は10 cpm前後まで数値が低下したことを確認しております。また、高い数値を検知した際、当該地点は作業工区（体育館）に対して「風上」に位置しておりました。これらのことから、高い数値は降雨によるものと判断いたします。加えて、集じん・排気装置の排気口における測定値は0 cpmを維持していたことから、作業工区からのアスベスト漏洩の懸念は無いと判断いたします。

※BG地点とは、体育館周辺のうち、測定時に風上に位置した地点を指します。

アスベスト粉じんが漏えいしていないと判断する基準は次のとおりです。

- ①集じん排気装置排気口内 0 cpm（デジタル粉じん計による測定）
- ②セキュリティゾーン出入口 BG+20 cpm 未満
- ③足場エリアの隔離養生養生周り BG+20 cpm 未満
- ④体育館周辺の風下の値が風上 BG+20 cpm 未満。

ご質問等がありましたら、一社）日本石綿対策技術協会 ACA Japan の志垣龍三までご連絡ください。メールアドレス shigaki.ryuzo@aca-japan.or.jp